

強化システム分科会の改革・改善

平成 25 年 4 月現在

1. オリンピック、世界選手権への日本代表選手選考基準・出場資格等

(1) オリンピック日本代表選手選考基準について

- ① 国際柔道連盟（IJF）ランキングシステムによるオリンピック出場資格を有した選手から選考する。
- ② 原則 1 年間の大会結果と内容から総合的に判断する。
- ③ 国内ポイントシステムを導入し、代表選手決定のための参考資料とする。
（平成 26 年度から実施に向けてシステム構築・検討を行う）
- ④ 強化委員会で最終決定を行う。

(2) 世界選手権大会日本代表選手選考基準について

- ① 原則 1 年間の大会結果と内容から総合的に判断する。
- ② 国内ポイントシステムを導入し、代表選手決定のための参考資料とする。
（平成 26 年度から実施に向けてシステム構築・検討を行う）
- ③ 世界選手権大会において 2 名選出する階級については、一年間の成績と内容及び世界団体戦、オリンピックを視野に入れ、世界及び日本の競技力動静を鑑み決定する。
- ④ 強化委員会で最終決定を行う。

(3) 選考基準とする大会

国際大会

前年のオリンピックまたは世界選手権大会

マスターズ

グランドスラム（パリ、モスクワ、東京、バクー）

グランプリ（デュセルドルフ、チェジュ、青島、タシケント、アルメイ等、計 10 大会）

コンチネンタルオープン

大陸選手権大会（アジア競技大会、アジア選手権大会）

国内大会

講道館杯全日本体重別選手権大会

全日本選抜体重別選手権大会

全日本選手権大会（原則 100 kg 超級、78 kg 超級）

2. 講道館杯全日本体重別選手権大会

(1) 出場資格

出 場 資 格		男子	女子
強化A選手（各階級 1～2 名）		○	
強化B選手（各階級 5～8 名）		○	
強化C選手（各階級 5～6 名）		×	○
強化D選手（強化委員会で認められた選手）		×	○
指名選手 (年齢無制限)	前年度強化A・B選手	○	
	全日本選手権大会	ベスト 8	
	全日本選抜体重別選手権大会出場選手	○	
	前年度講道館杯全日本体重別選手権大会	ベスト 8	
	全日本学生体重別選手権大会	ベスト 8	
	関東/東京学生体重別選手権大会	1 位・2 位	
	関西学生体重別選手権大会	1 位・2 位	1 位
	九州学生体重別選手権大会	1 位	
	北海道/東北/東海/北信越/中国・四国 学生体重別選手権大会	×	1 位
	全国警察選手権大会	ベスト 4	
	全日本実業個人選手権大会	ベスト 4	
	全日本ジュニア体重別選手権大会	ベスト 4	
	全国自衛隊大会	1 位	
	全国矯正職員武道大会	1 位	×
	全国高等学校柔道大会	1 位	×
	全国高校選手権大会（5 階級）	1 位	×
強化委員会特別推薦	若干名		

- ① 同年オリンピック、世界選手権の代表選手は出場免除
- ② 階級変更
強化選手：階級の変更を認める。
指名選手：原則、階級変更は認めないが、ジュニア年齢者は変更を認める。（男子のみ）
- ③ 全日本実業個人選手権大会等において、出場権を有する強化選手がベスト 4 に存在した場合ベスト 8 より選考

(2) 講道館杯後の強化委員会

講道館杯の成績及び内容と過去 1 年の成績及び内容から全日本強化選手 (A, B)、グランドスラム東京大会代表選手、冬季欧州国際大会の代表選手、全日本選抜体重別選手権大会の候補選手を選考する。

(3) 全日本強化選手選考基準

- ① 強化選手は将来的にオリンピック大会及び世界選手権大会を見据えた選考を行う。世界でメダル獲得の可能性のある選手を選考する。
- ② 将来を見据えて若手を優先的に選考する。
- ③ 講道館杯で成績を残した者の中で、全日本選手としての自覚を持っている者は年齢を問わずに選考の対象とする。

強化A選手：日本を代表し、世界選手権、オリンピックで金メダル及びメダルを狙える可能性のある選手

強化B選手：強化A選手に準じる力を持った選手

強化C選手：ジュニア選手

強化D選手：カデ選手